Panasonic®

■ 増設できる機種
品番：VL-SDM200
（充電台付親機：VL-MDM200）
■ お使いいただくには、充電後、充電台付親機への登録（増設）が必要です。
（☞13、14ページ）

取扱説明書

ワイヤレスモニター子機

品番 VL-DM200（ブイエル ディーエム）

確認と準備
使いかた
必要なとき

Li-ion 00

リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（4～6ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

はじめに

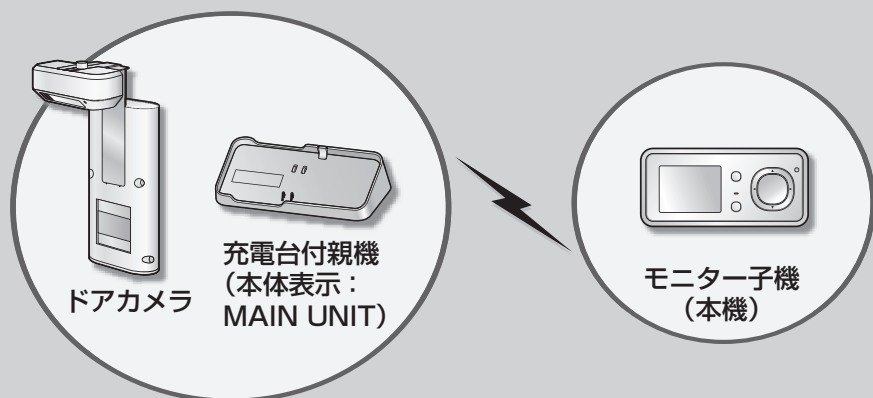
本機は、パナソニック製の「ワイヤレスドアモニター」(以降、ドアモニターと表記)の増設用子機です。

お使いいただくには、ドアモニターの充電台付親機への登録(増設)が必要です。

●本書の説明は、本機をドアモニターの充電台付親機に増設した状態を記載しています。
●本書の中では、それぞれの機器の名称を下記のように表記しています。

ドアモニター

ドアカメラ

充電台付親機
(本体表示：
MAIN UNIT)

モニター子機
(本機)

増設できる機種：VL-SDM200 (充電台付親機：VL-MDM200)
● 増設できる機種は追加になることがあります。(2011年12月現在)

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC http://club.panasonic.jp/ 携帯

※このサービスは WEB 限定のサービスです。

● 本機の製品情報をホームページで見ることができます。
http://panasonic.jp/doormoni/
● 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。
● モニター子機のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

もくじ

確認と準備

ページ

必要なとき

使いかた

ワイド/ズーム、パン·チルト、録画、明るさ、音量調整もできます

故障かな？と思ったときは、修理を依頼する前に、ドアモニターの取扱説明書の「困ったとき」をお読みください

付属品・添付品の確認

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

付属品	添付品
□ バッテリーパック…… 1個	☑ 取扱説明書（本書）…… 1冊
□ 充電台…… 1台	□ 保証書…… 1式

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

バッテリーパックについて

禁止

■ 分解・改造しない※
■ 指定のバッテリーパック以外は使用しない※
■ 付属のバッテリーパックを、この機器以外に使用しない※
■ 火の中に捨てたり、加熱したり、水などの液体でぬらしたりしない※
■ 火のそばやストーブのそば、直射日光の強いところなどの高温の場所で充電、使用、放置しない※
（※発熱・発火・破裂・液もれの原因になります）

禁止

■ ⊕ ⊖ 端子を金属などに接触させない※
■ 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない※
■ ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない※
（※発熱・発火・破裂・液もれの原因になります）

■ 指定のバッテリーパックをモニター子機に入れ、専用の充電台を使用して充電する※
（※発熱・発火・破裂・液もれの原因になります）

⚠ 警告

禁止

■ **分解・修理・改造しない※1**

■ **湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない※1**

（※1 火災・感電の原因になります）

■ **ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない※2**

■ **雷が鳴ったら、充電台、電源部、電源プラグに触れない※2**

（※2 感電の原因になります）

■ **医療機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU※3などには持ち込まない）**

（本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります）

※3 CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■ **電源部、電源プラグを破損するようなことはしない**

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、重いものを載せるなど）

（傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります）

● 修理は販売店にご相談ください。

禁止

■ **コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC 100 V以外での使用はしない**

（たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります）

■ **自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない**

（本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります）

■ **機器内部に金属物を入れない**

（火災・感電の原因になります）

● 金属物が入った場合はすぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■ **電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない**

（発熱・発煙・火災・破裂の原因になります）

■ **水をかけたり、ぬらしたりしない**

（火災・感電・けがの原因になります）

● ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■ **電源部、電源プラグに水をかけたり、ぬらしたりしない**

（火災・感電・けがの原因になります）

● ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

安全上のご注意（つづき） 必ずお守りください

⚠ 警告

バッテリーパックについて

禁止

■ **液もれしたときは、"液"に触れたり目に入れない**
（目に障害を与える原因になります）
- 目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

■ **電子レンジで加熱しない**
（発熱・発火・破裂・液もれの原因になります）

■ **煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜き、バッテリーパックを外す**
（そのまま使用すると、火災・感電の原因になります）
- 使用を中止し、販売店へご相談ください。

■ **心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離す**
（電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります）

■ **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
（差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります）
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ **電源プラグのほこりなどは定期的にとる**
（プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります）
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

⚠ 注意

禁止

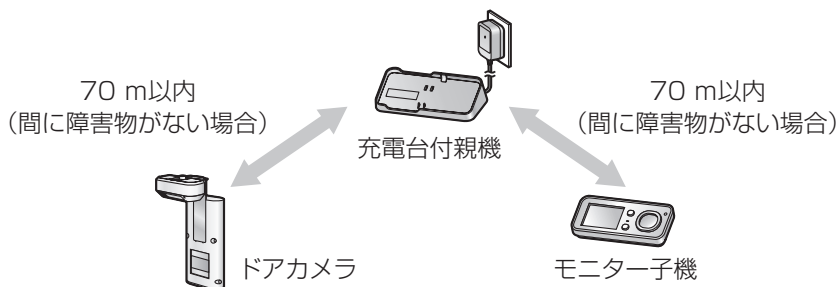
■ **不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない**
（落下により、破損やけがの原因になることがあります）

使用上のお願い

■こんなところには設置しない

充電台・モニター子機

- **火気・熱器具の近く**（変形や故障の原因）
- **テレビ･ラジオ･パソコンなどのOA機器、エアコンの近く**（ノイズの原因）
- **直射日光の当たるところ・冷暖房機の近く**
  （40 ℃以上、5 ℃以下は誤動作・変形・故障の原因）
- **温度変化が激しいところ**（結露による誤動作の原因）

■充電台付親機・モニター子機・ドアカメラ間の通信について

<通話について>
補聴器をお使いの場合、種類によっては雑音が入る場合があります。

- モニター子機とドアカメラの距離が近すぎると、「ピー」という音（ハウリング）が生じることがあります。
- 距離が離れていたり、70 m以内でも間に次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、プツプツ音、通話の途切れ、映像の乱れや更新の遅れが起きて、使えないことがあります。
  （電波表示については☞ 12ページ）

- アルミはく入りの断熱材が入った壁
- コンクリートやトタン製の壁
- 各機器をそれぞれ別の階などで使うとき
- 複層ガラスの窓や金属製の雨戸
- 壁を何枚もへだてたところ

- 上記のような場合、充電台付親機とドアカメラ（またはモニター子機）の間に、別売の中継アンテナの設置をお勧めします。
  （☞ ドアモニターの取扱説明書）

中継アンテナ

電源プラグは、充電台の設置場所の近くにあるコンセントに差し込み、簡単に抜き差しができるようにしてください。

使用上のお願い（つづき）

電波について

● **本機は、1,895.616～1,902.528 MHz の帯域を使用する無線設備です**

本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。
（一般社団法人　電波産業会　標準規格「ARIB STD-T101」準拠）

1.9ーD

● **本機は、Digital Enhanced Cordless Telecommunicationsに準拠した日本国内向けの通信方式です**

Digital Enhanced Cordless Telecommunications
次世代デジタルコードレス通信方式

● **本機の使用周波数に関わるご注意**

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、充電台付親機の電源プラグを抜き、ドアカメラの電源をOFFにして、お客様ご相談センター（☞ 27ページ、裏表紙）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター（☞ 27ページ、裏表紙）へお問い合わせください。

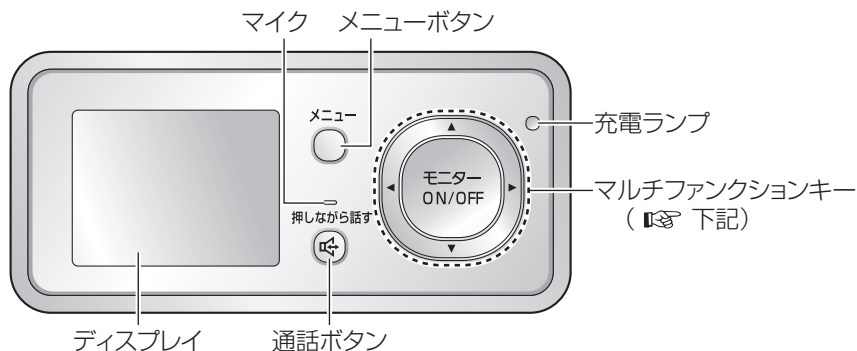
修理を依頼するとき

- 本機の修理を依頼される場合、設定内容が変化またはお買い上げの状態に戻ることがありますので、あらかじめご了承ください。

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。
（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）

各部のなまえとはたらき

モニター子機

マルチファンクションキーについて

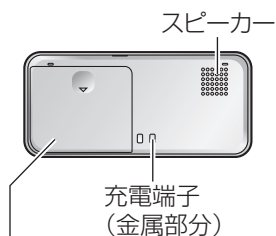
● 項目の選択など、操作ガイドで表示された操作をする

● ドアの外の様子を見る
（☞ 16ページ）
● 操作ガイドで表示された操作をする

本書での表記： （**上**または**下**を押す）

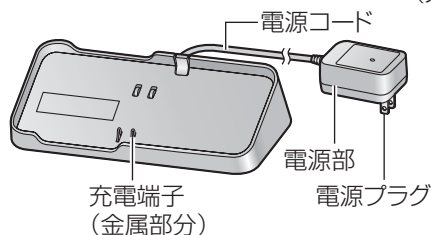
（**左**または**右**を押す）

（**モニター**を押す）

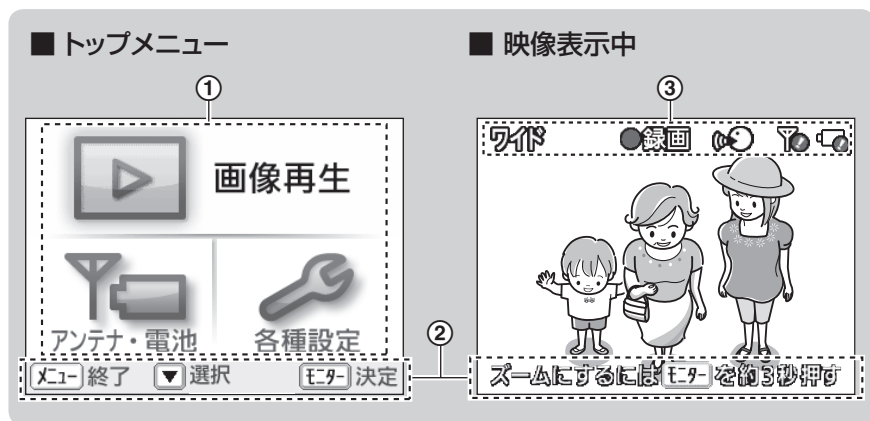
底から見たとき

● バッテリーパックを入れたり、交換するときに開ける
（☞13、23ページ）

充電台

（本体表示：CHARGER※）

※ 充電機能のみ
（充電台付親機のような機能はありません）

画面の見かた

下記は説明のための画面例で、実際の表示とは異なります。

● トップメニューは、ディスプレイ消灯時に メニュー を押すと表示されます。

① 操作できるメニュー名を表示する
- **画像再生：**
  録画した画像の再生
  （☞ 19ページ）
- **アンテナ・電池：**
  電波状態や電池残量の確認
  （☞ 12ページ）
- **各種設定：**
  設定の変更
  （☞ 20、21ページ）

② **操作ガイド**
ボタンのはたらきや、操作の案内を表示する
● ドアカメラの映像表示中や、録画再生中の操作ガイドは、設定により、表示させないようにすることもできます。
（☞ 20ページ）

③ 現在の状態をマークで表示する

マーク	状態
ワイド	ワイド表示中のとき （☞ 17ページ）
ズーム	ズーム表示中のとき （☞ 17ページ）
●録画	録画中のとき （☞ 18ページ）
	押しながら話す を押して話しているとき （☞ 16ページ）
	充電台付親機とドアカメラ（またはモニター子機）間の電波が弱いとき
	ドアカメラやモニター子機の電池残量が少ないとき

画面の見かた（つづき）

アンテナ・電池情報について

ドアカメラやモニター子機の電波状態や電池残量を、下記の操作で確認できます。

1 メニュー を押し、（十字キー）で
[アンテナ・電池]を選ぶ

2 モニター ON/OFF（決定）を押す

3 （更新）を押す

● 電波状態と電池残量の最新情報が表示される

4 終わったら、
メニュー を２回押す

マークの見かた

■電波状態表示

強い　弱い　圏外

この範囲でご使用ください

● 電波が弱いまたは圏外のときは、電波の強い場所へ機器を移動してください。
- **ドアカメラが圏外のとき**
  充電台付親機を移動する
- **モニター子機が圏外のとき**
  モニター子機を移動する

■電池残量表示

多い　少ない　電池切れ

この範囲でご使用ください

● **ドアカメラが電池切れのとき**
乾電池を交換する
（☞ ドアモニターの取扱説明書）

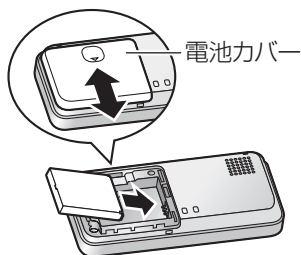
● **モニター子機が電池切れのとき**
充電する（☞ 13ページ）

● ドアカメラが（圏外）のときは、電池残量マークは表示されません。

お知らせ

● 電波が弱いときや電池残量が少なくなると、メニュー が赤点灯してお知らせします。このとき メニュー を押すと、ランプが消灯し、アンテナ・電池情報の画面が表示されます。表示を確認して、乾電池の交換など適切な処置をしてください。

モニター子機を充電する

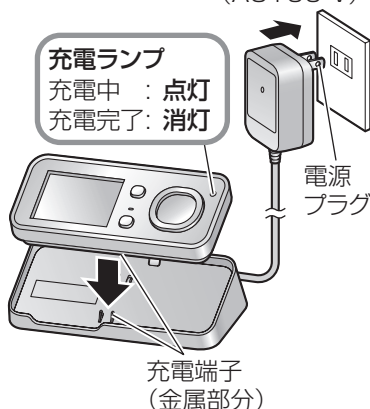
本機を初めて使うときは、約30分間※充電したあと、充電台付親機に登録（増設☞14ページ）してください。登録完了後、再度充電台に置いて充電を完了させてください。
※充電時間は20℃のときの目安です。周囲環境温度が低いときは、少し長めに充電してください。

1 バッテリーパックを入れる

- 電池カバーを開け、バッテリーパックを入れカバーを閉める

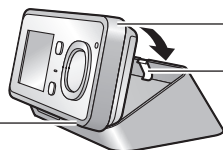
2 充電台の電源プラグをコンセントに差し込む

3 モニター子機を置いて（☞下記）、充電する

➔ 完了すると充電ランプが消灯
（充電の目安：約6時間）

- モニター子機の電波表示が （圏外）のとき（☞12ページ）は、充電時間が長くなります
- モニター子機は充電台に置いたままでも過充電されません
- 電池切れの場合、充電ランプが点灯するまでに時間がかかることがありますが、故障ではありません。（約5分程度）

充電台への置きかた

① 下側を入れる

ツメ

② 上側をしっかり押さえる

- 充電台のツメにかかるように押さえて、充電ランプが点灯することを確認する

- 充電台から外すときは、上側から外す

お願い

- 1週間以上、モニター子機を充電台から外したり、電源プラグをコンセントから抜くときは、バッテリーパックを外してください。（バッテリーパックの性能維持と電池消耗を防ぐため）➔ 次に使うときは充電してください。

充電台付親機に登録する（増設・減設）

ドアモニターの充電台付親機に登録することで、モニター子機が使えるようになります。

登録するとき（増設）

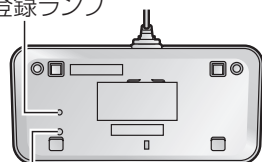
充電台付親機に続けて、約2分以内にモニター子機を操作してください。

充電台付親機の操作

- 操作は、VL-SDM200の例です。

1 底面の登録ボタンを先端の細いもので約3秒間押す

- 登録ランプがゆっくり点滅を始めたら、登録ボタンを離す

続けて、約2分以内にモニター子機を操作する

増設するモニター子機の操作

2 メニュー を押す

モニター子機登録
登録を開始します [モニター]を 押してください

3 モニター ON/OFF を押す

- 登録が完了すると「登録完了」と表示される

減設したモニター子機を、再登録するときのモニター子機の操作

メニュー を押し、「各種設定」を選び モニター ON/OFF を押す ➔「登録／減設」を選び モニター ON/OFF を押す ➔「登録」を選び モニター ON/OFF を押す ➔「モニター子機」を選び モニター ON/OFF を押す ➔ モニター ON/OFF を押す ➔ 終わったら、メニュー を2回押す

お知らせ

- 他のモニター子機がモニターなどで使用中の場合は登録できません。
- 登録する子機番号を指定することはできません。

減設は、ドアモニターに付属のモニター子機の操作だけで完了します。

登録を削除するとき（減設）

1 メニュー を押し、 で
[各種設定]を選ぶ

2 モニター ON/OFF（決定）を押し、 で
[登録／減設]を選ぶ

3 モニター ON/OFF（決定）を押し、 で
[減設]を選ぶ

4 モニター ON/OFF（決定）を押し、 で
[モニター子機]を選ぶ

5 モニター ON/OFF（決定）を押し、 で
減設するモニター子機を選ぶ

- 下記の場合は、グレーで表示され減設や選択はできません
  - 操作しているモニター子機の減設
  - 登録されていないモニター子機の選択

6 モニター ON/OFF（決定）を押す

7 終わったら、
メニュー **を2回押す**

- 誤動作防止のため、減設したモニター子機のバッテリーパックは外してください。

ドアの外の様子を見る （モニター）

訪問者があったときやドアの外が気になるときに、
外の様子を、映像と音で確認できます。
● こちらの声は外には聞こえません。

1 モニター ON/OFF **を押す**

● 映像が表示され、
周囲の音が聞こえる

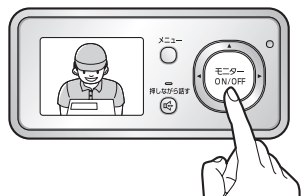
訪問者に話しかけるには

押しながら話す **を押したまま話す**

（画面に を表示）

●押している間、相手の声は聞こえません

■ **相手の声を聞くには**

押しながら話す **から指を離す**（ が消える）

●こちらの声は相手に聞こえません

モニター中にできること

● ワイド/ズームの切り替え
（☞ 17ページ）
● 録画（☞ 18ページ）
● 明るさ/受話音量/送話音量の調整（☞ 下記）

2 終わったら、

モニター ON/OFF **を押す**

明るさ/受話音量/送話音量を調整するには

モニター中に

メニュー **を押す** ▶ **で変更したい項目を選ぶ** ▶ **で調整する**

例）

お知らせ

● モニター時間は約20秒です。
ただし、モニター中に何か操作をすると、最大3分まで延長されます。
● 夜間など、ドアカメラの周囲が暗くなってくると…
• 画質が粗くなることがあります。
• 訪問者の顔などを見やすくするため、自動的に映像を明るく調整します。
（白っぽく見えますが、故障ではありません）

表示映像をワイド/ズーム、パン・チルトする

モニター中の映像を一時的にワイド/ズームに切り替えたり、ズーム位置の切り替え（パン・チルト）ができます。

ズーム表示

1 ワイド表示中に

を約3秒間押す

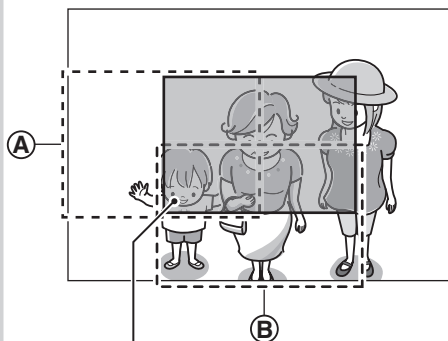
- ズーム表示に切り替わる
- ワイド表示に戻すには、

再度 モニターON/OFF を約３秒間押す

2 **ズーム位置を切り替えるには**

ズーム表示中に **を押す**

- 押すごとにズーム位置が切り替わる（☞ 右記）
- 画面に表示されたマークの方向に動かすことができる

ズーム位置の切り替え（パン・チルト）

例）
この位置をズームしているとき

◀ を１回押す ➔ Ⓐの位置に移動

▼ を１回押す ➔ Ⓑの位置に移動

お知らせ

- 上記の操作でワイド/ズームを切り替えても、画面を終了すると元に戻ります。
  設定を変えるには、「初期表示設定」を変更してください。（☞ 20ページ）
- ズーム位置は画面を終了しても記憶されます。

ドアの外の様子を見る（モニター）（つづき）

表示映像を録画する

モニター中の映像を充電台付親機に録画することができます。

● 録画機能の詳細は、ドアモニターの取扱説明書をお読みください。

1 モニター中に

2 （録画）を押す

● 画面に と表示される

お知らせ

● ワイド表示中はワイド画像、ズーム表示中はズームした範囲の画像が録画されます。
（録画再生時に、ワイド/ズームの切り替えや、ズーム位置の切り替えはできません）

● 録画操作を行ってから録画されるまで時間差が生じます。
このため、操作を行ったときの映像と実際に録画された画像が異なることがあります。

録画した画像を再生する

充電台付親機に録画した画像をモニター子機でも再生できます。
●再生中は、消したくない画像を保護したり、不要な画像の消去もできます。

1 メニュー を押し、◎ で［画像再生］を選ぶ

2 モニターON/OFF（決定）を押す

● 日時の最も新しい画像が表示される

■ 画像が2件以上あるとき、次の画像を見るには

 を押す （押すごとに、日時の新しい画像から古い画像を表示）

■ ガイド（日時、操作ガイド）を消すには

 を押す※

3 終わったら、

モニターON/OFF（終了）を押す

画像を保護/消去するには

■ 保護（または保護解除）するとき

① 画像を再生中に、 メニュー を押す

② で［保護設定／解除］を選び、

 モニターON/OFF（決定）を押す

保護設定すると保護マークが表示され、解除すると消える

■ 消去するとき

① 画像を再生中に、メニュー を押す

② で［1件消去］を選び、

 モニターON/OFF（決定）を押す

③ で［はい］を選び、

モニターON/OFF（決定）を押す

※ 一時的に消えますが、何か操作を行うと、再度表示されます。

お知らせ

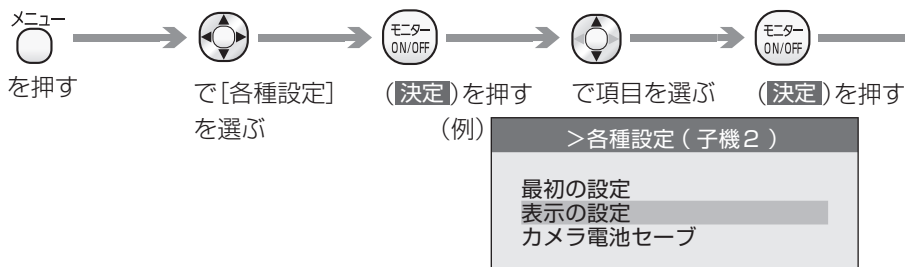
● 保護画像がいっぱいのときは、それ以上保護できません。
別の画像の保護を解除してから保護設定してください。
● 保護設定中の画像は消去できません。保護解除してから消去してください。

各種設定一覧

使いかたに合わせて、設定を変更できます。

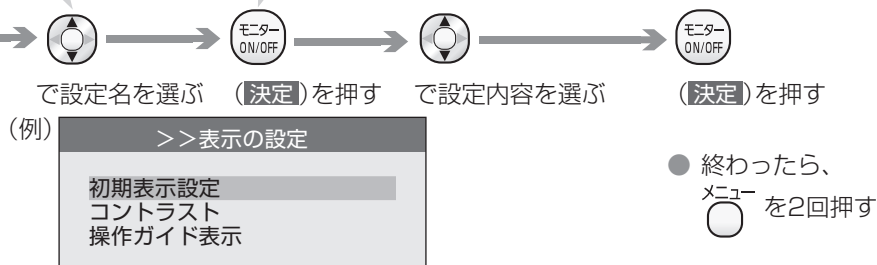
- 変更のしかたはページ下にあります。ただし、一覧表に(設定は ☞ ○○ページ)とあるものは、参照先の手順に従ってください。
- 設定中に約60秒間操作を行わなかったときは、設定が中断されます。
- [　　] のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

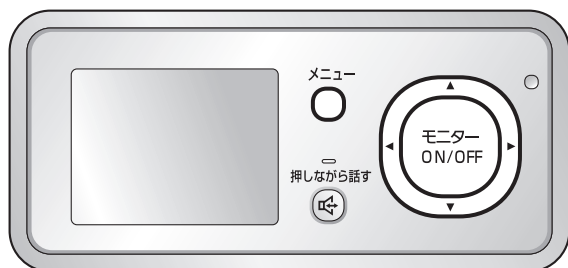
項目	設定名	設定内容と概要
最初の設定	★ 色ムラ防止設定	[東日本(50 Hz)]、西日本(60 Hz) ● 色ムラ防止のため、お使いの地域に合わせて周波数を選ぶ
	★ 日時設定	● 現在の日付・時刻を変更する(設定は ☞ 22ページ)
表示の設定	★ 初期表示設定	[ワイド]、ズーム ● モニター時、最初に映し出す映像をワイドにするかズームにするかを選ぶ
	コントラスト	● 画面の表示が見えにくいとき、コントラスト(表示濃度)を5段階で調整する
	操作ガイド表示	[する]、しない ● ドアカメラの映像表示中や、録画再生中の操作ガイド(☞ 11、19ページ)を表示させたくないときは、「しない」を選ぶ
カメラ電池セーブ	★	[標準]、セーブ ● 乾電池をより長もちさせたいときは、「セーブ」を選ぶ(ただし、モニター時は映像が表示されるまでに時間がかかることがあります)

設定を変更するには

★ マークは、ドアモニターのシステム全体に関する設定です。
本機で設定すると、ドアモニターに付属のモニター子機の設定も変わります。

項目	設定名	設定内容と概要
画像全消去と初期化	★ 画像全消去のみ	すべての画像を消去、保護画像を残して消去 充電台付親機に記録された画像が消去されます
	★ 画像全消去と初期化※1	はい、いいえ 「はい」を選ぶと、充電台付親機に録画された画像(保護画像を含む)が消去され、本機を含むドアモニターのシステム全体の設定が初期化されます
	★ 設定の初期化のみ※1	はい、いいえ 「はい」を選ぶと、本機を含むドアモニターのシステム全体の設定が初期化されます
登録/減設	登録	● モニター子機や中継アンテナを充電台付親機に登録する※2
	減設	● モニター子機や中継アンテナを充電台付親機から減設する※2

※1 •初期化をしても、充電台付親機に登録したモニター子機や中継アンテナの登録情報は初期化されません。
•モニター子機の電波表示が圏内でも、ドアカメラが圏外の場合は初期化できません。すべての機器の電波表示が圏内のときに操作してください。

※2 モニター子機の登録・減設(設定は☞ 14、15 ページ)
中継アンテナの登録・減設(設定は☞ ドアモニターの取扱説明書)

日時(時計)の設定を変更する

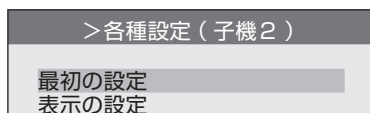
増設した充電台付親機に登録された日時を、本機でも変更できます。

1 メニュー を押し、 で

[各種設定]を選ぶ

2 モニター ON/OFF (決定)を押し、 で

[最初の設定]を選ぶ

>各種設定 (子機２)

最初の設定
表示の設定

3 モニター ON/OFF (決定)を押し、 で

[日時設定]を選ぶ

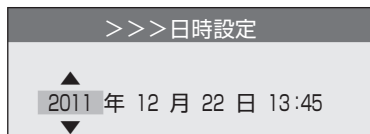
4 モニター ON/OFF (決定)を押し、 で

日時を合わせる

◀▶	年・月・日・時・分の項目を選ぶ
▲▼	数字を選ぶ （押し続けても数字が切り替わる）

（設定例）

>>>日時設定

▲
2011 年 12 月 22 日 13:45
▼

5 日時を合わせ終わったら、

モニター ON/OFF (決定)**を押す**

● 「ピー」と鳴り、日時が設定される

6 終わったら、

メニュー **を2回押す**

● 時刻は1か月に約60秒ずれることがあります。

バッテリーパックを交換する

充電してもすぐに電池残量がなくなる場合は、新しいものと交換してください。

- バッテリーパックは、別売品「CGA-LB102」をお使いください。（☞ 24ページ）
  ➔仕様：リチウムイオン電池、DC 3.7 V、940 mAh
- バッテリーパックを入れる手順は、13ページを参照してください。

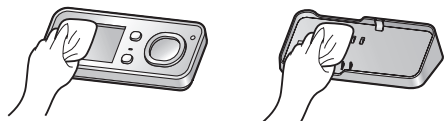
■古いバッテリーパック（リチウムイオン電池）はリサイクルに…

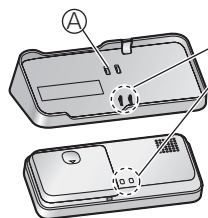
- この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。
- リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になったバッテリーパック、および使用済み製品から取り外したバッテリーパックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品、リチウムイオン電池をご購入いただいた販売店
  - 一般社団法人JBRCおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

一般社団法人 JBRC のホームページ
http://www.jbrc.com

- **リサイクル時のお願い**
  - バッテリーパックはショートしないようにしてください。発煙・発火の原因になります。
  - 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - バッテリーパックを分解しないでください。

お手入れ／別売品

お手入れするときは
柔らかい布で、からぶきする

■ **充電台や電源プラグをふくとき**
安全のため、電源プラグを
コンセントから抜いてください。

● 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、
固く絞ってふいてください。

充電端子は月に一度、乾いた布でふく
（充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、
充電できないことがあります）

● 充電端子が出てくるようにⒶを押してください。

お願い

● お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

別売品

ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。
品番および価格は 2011 年 12 月現在のものです。

製品名	品番	希望小売価格（税込）
ワイヤレスモニター子機用バッテリーパック※	CGA-LB102	4,830 円

※ お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。

仕様

■ワイヤレスモニター子機

電　源	リチウムイオン電池 （品番：CGA-LB102） （DC 3.7 V）（940 mAh）
外形寸法（mm） （高さ×幅×奥行）	約21 × 126 × 59 （突起部除く） 充電台使用時： 約 51 × 132 × 79.5 （突起部除く）
質　量	約120 g（バッテリーパック含む）
使用環境条件	周囲温度：+5 ℃ ～ +40 ℃ 湿度　　：90 %以下
画面表示	2.2型TFTカラー液晶 ディスプレイ
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
通話方式	プレストーク
使用時間※1	連続使用時間 モニター時間：約2.5時間 待ち受け時間：約100時間
充電時間	約6時間※2
使用可能距離	約70 m （充電台付親機との見通し距離）

※1　充電完了の状態で、使用環境温度が20 ℃のとき

※2　充電台付親機に登録（増設）済みのとき

■充電台（CHARGER）

電　源	AC 100 V （50 Hz／60 Hz） （DC 9 V）（400 mA）
消費電力	待ち受け時：約 0.5 W （モニター子機を充電台から外しているとき） 充電時　　：約 4 W
外形寸法（mm） （高さ×幅×奥行）	充電台： 約41 × 132 × 75 （突起部除く）
質　量	約170 g
使用環境条件	周囲温度：+5 ℃ ～ +40 ℃ 湿度　　：90 %以下

必要なとき

保証とアフターサービス よくお読みください

ご相談の前に

① ドアモニターの取扱説明書の「困ったとき」「こんな表示が出たら」をご確認ください。
② ホームページの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。
http://panasonic.jp/com/support/doormoni/

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電　話
(　　　)　　　－

お買い上げ日
年　　月　　日

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製　品　名	ワイヤレス モニター子機
品　　番	VL-DM200
故障の状況	できるだけ具体的に

● **保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**

保証期間：お買い上げ日から本体1年間 **【持込修理対象商品】**

ただし、付属のバッテリーパックは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

● 修理を依頼する前に、9ページの「修理を依頼するとき」とドアモニターの取扱説明書「個人情報について」を必ずお読みください。
● 修理を依頼するときは、本機と一緒にドアモニターの機器すべてをご持参ください。
(詳しくは ☞ ドアモニターの取扱説明書をお読みください)

● **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
部品代　部品および補助材料代
出張料　技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間　7年

当社は、このワイヤレスモニター子機の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後7年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター

電話　365日 受付9時～20時

フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「230 #」を押してください。(番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。)

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電話

フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示･提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お願い

● 停電などの外部要因により、録画、通話などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

保証とアフターサービス（つづき） よくお読みください

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

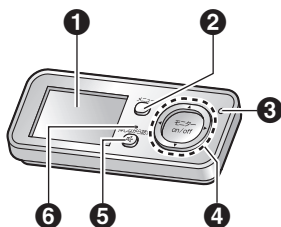
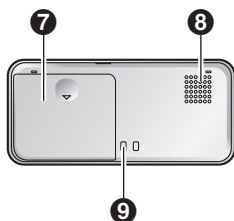
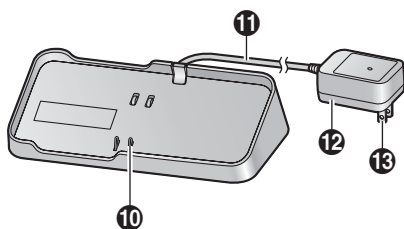
地域	電話番号	所在地
北海道地区		
札幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
旭川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
帯広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
函館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区		
青森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
秋田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
岩手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
宮城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
山形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
福島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区		
栃木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
群馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
茨城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
埼玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
千葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
東京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
山梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
新潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区		
石川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
富山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
福井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
長野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
静岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
愛知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
岐阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
三重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421

地域	電話番号	所在地
近畿地区		
滋賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
京都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
大阪	☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
奈良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
兵庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区		
鳥取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
米子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
松江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
出雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
浜田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
岡山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
広島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
山口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区		
香川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
徳島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
高知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
愛媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区		
福岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
佐賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
長崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
大分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
宮崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
熊本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
大島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区		
沖縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0511

Quick Reference Guide

Parts Descriptions

View from bottom

CHARGER

❶ Display

❷ Menu button

❸ Charging light

❹ Navigator button

❺ Talk button

押しながら話す

❻ Microphone

❼ Battery cover

❽ Speaker

❾ Charging terminal (Metal parts)

⓾ Charging terminal (Metal parts)

⓫ Power supply cord

⓬ Power supply part

⓭ Power supply plug

Quick Reference Guide (Continued)

- The number after the button shows the location of the button described in the previous page.

■ To monitor

Press [モニター ON/OFF] (❹). ➔ Press [モニター ON/OFF] to finish.

■ To switch the displayed image between wide and zoom (The default is wide.)

Press [モニター ON/OFF] (❹) for about 3 seconds to switch between wide view and zoom view.

■ To talk

Press and hold [押しながら話す] (❺) while monitoring.

(You cannot hear outside sounds when talking.)

■ To record the displayed image

Press [メニュー] (❷) while monitoring. ➔ Press [▶] (❹).

■ To view recorded images

Press [メニュー] (❷) ➔ Select［画像再生］using [▲▼] (❹). ➔

Press [モニター ON/OFF] (❹). ➔ Press [モニター ON/OFF] to finish.

必要なとき

さくいん

■ 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

本機は、外国為替及び外国貿易法に定める規制対象貨物(または技術)に該当します。本機を日本国外へ輸出する(技術の提供を含む)場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをおとりください。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター
電話 365日 受付9時～20時
フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「230 #」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。)

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**
Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口
電話
フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

• 有料で宅配便による引き取り・配送サービスも承っております。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検 長年ご使用のワイヤレスモニター子機の点検を!

こんな症状はありませんか
- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- 日付・時刻の表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止
事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社
〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号

Printed in Vietnam
PNQX5075YA DD0911MM1042

Panasonic® ワイヤレスモニター子機 VL-DM200 取扱説明書